



沼田消防団に町を守る頼もしい仲間が3名入団！

沼田消防団 大原団長より4月1日付けで、3名の新入団員と4名の昇格者に辞令が交付されました。該当者は次のとおりです。

第1分団新入団員（1名） ・団員 山田 大希

第3分団新入団員（2名）
・団員 上野 正貴
・団員 林 徳彰

第1分団昇格者 ・部長 鷲尾 哲也 ・班長 小本 拓巳

第2分団昇格者 ・班長 横山 昌利

第3分団昇格者 ・班長 室田 健一



左から山田団員、林団員、上野団員

避難行動の注意点を確認しておきましょう

先月号の消報（災害食の事前準備）に引き続き今月号では、避難行動の注意点についてお知らせ致します。大きな地震が起きたり、緊急地震速報が鳴った場合、玄関へ移動し扉を開け避難口を確保し、姿勢を低くして頭を守りましょう。揺れがおさまれば避難する場合には、普段履き慣れた靴や運動靴で避難しましょう。（長靴は負荷がかかり、水が入ると脱げて危険です。）

もしもの時のために、避難行動の注意点を確認して災害時に備えましょう。

避難行動の注意点

- ・窓ガラスや食器の破片に注意しましょう。
⇒地震によって窓ガラスや食器が割れて床に散らばっている場合があるので、室内ではスリッパや靴を履いて行動しましょう。
- ・ブレーカーやガスの元栓に注意しましょう。
⇒ブレーカーを落としていないと電気が復旧した際に火災（通電火災）が起こる場合があります。またガスの元栓を閉めていないとガスが漏れ出して引火し、火災が起こる場合があります。二次災害を防止するためにもガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落としてから避難しましょう。
- ・災害必需品、非常食を持っていきましょう。
（先月号の消報参照）
⇒一般的にライフラインの復旧や支援物資の到着まで「最低3日」はかかると言われていています。ご自宅で災害必需品、非常食を用意している方は持って避難しましょう。
- ・建物の倒壊や落下物に注意しましょう。
⇒家や電信柱など、崩れたり倒れたりしてくる場合があります。またガラスや外壁が落ちてくる場合があるため、避難する際は建物から離れ周囲を確認しながら安全に避難しましょう。

